

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	SECカーボン(株)京都工場 第二粉成	階数	地上5F
建設地	京都府福知山市長田野町3丁目26番	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	4人
気候区分	地域区分V	年間使用時間	7,680時間/年
建物用途	工場	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2011年3月 予定	評価の実施日	2009年11月1日
敷地面積	489,915 m ²	作成者	池田 達也
建築面積	4,731 m ²	確認日	2009年11月4日
延床面積	8,944 m ²	確認者	竹中 徹



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4 ★★★★★ ☆☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

2-3 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.1

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.8

LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.7

3 設計上の配慮事項		その他
総合	重量・重層建築の為、鉄骨造、軽量・耐候性のあるガルバリウム鋼板の外装を採用し、軽量化および躯体の高耐久性の図った	0
Q1 室内環境	居室は品確法省エネ等級4 F☆☆☆☆建材使用	Q3 室外環境(敷地内) 生産ライン要所に除塵設備を配置し、周辺環境へ配慮した
LR1 エネルギー	居室の換気加熱に熱交換タイプを使用し、省エネを図る	LR3 敷地外環境
Q2 サービス性能	アボンドプレースを使用した安全性の高い構造設計を行い、耐震性の向上	
LR2 資源・マテリアル	基礎・床スラブの鉄筋および舗装路盤にリサイクル材を使用した 生産ラインに原料リサイクル設備を導入	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 ■LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい